

NPO/NGO 向け JICA 事業の紹介



JICA が実施する「市民参加事業」には、日本の NGO/NPO 等の団体の皆さまにご参加いただくことのできる様々な事業があります。具体的には、NGO/NPO 等の人材能力強化のための研修（PCM セミナー）、在外での活動現場への渡航費用を支援する事業（ホップ！ステップ！国際協力！）、国際協力に関心のある市民の皆様、法人・団体の皆様からの寄附金を、NGO/NPO 等の海外活動の支援に充てる事業（世界の人びとのための JICA 基金）、そして、NGO/NPO 等の団体が有する経験や技術を活かして自ら企画した開発途上国への協力活動を、JICA と 共同・協働で実施する草の根技術協力事業です。

【国際協力活動を担当する方のための「PCM」手法を活用したプロジェクト運営基礎セミナー】

PCM（Project Cycle Management）手法は、開発プロジェクトの計画立案・実施・モニタリング・評価のための手法で、JICA をはじめ多くの開発援助機関で用いられています。JICA では、全国各地で（主に JICA 国内拠点会場）、この PCM 手法の活用による国際協力事業の計画・立案の方法を学ぶコースと、モニタリング・評価の方法を学ぶコースを実施しています。定員に限りがありますが、受講料は無料です。

HP: http://www.jica.go.jp/tokyo/enterprise/ngo/ngo_pcm/index.html

【「ホップ！ステップ！国際協力」】

将来的に草の根技術協力事業への事業提案を検討している団体を対象に、提案事業実施のために必要な費用のうち 1 件当たり 50 万円を上限とし支援します。最大 2 名までの航空賃、海外旅行傷害保険料を支給対象とします。

- 募集期間：2016 年 6 月 20 日（月）から同年 7 月 29 日（金）17：00 まで（郵送必着日）
- 事業対象期間（渡航期間）：2016 年 9 月 1 日（木）から 2017 年 2 月 28 日（火）までの希望する期間
- 対象者：JICA 東京国際センター所管都県（東京、埼玉、千葉、群馬、新潟）における NGO/NPO・市民団体のうち、将来的に草の根技術協力への応募を想定している団体を対象とします。法人格は問いません。

HP: <http://www.jica.go.jp/tokyo/topics/2016/ku57pg00000febdw.html>

【世界の人びとのための JICA 基金】

「世界の人びとのための JICA 基金」では、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けて、開発途上国・地域の人びとを支援する活動提案をいただき、採択された活動に対して 1 案件あたり 100 万円を支援するプログラムです。

- 募集期間：2016 年 6 月 15 日（水）～2016 年 8 月 26 日（金）※必着
- 対象団体：開発途上国・地域の開発に貢献する非営利活動を、2 年以上にわたり継続的に行っている団体

HP: <http://www.jica.go.jp/partner/private/kifu/09.html>

【草の根技術協力事業】

<草の根パートナー型>（国際協力の経験が豊富な団体向け）

- 提案受付：年 2 回／事業規模：総額 1 億円以下／実施期間：5 年以内
- 対象団体：日本国の法人格を有する NGO 等非営利団体、大学、公益法人、民間企業（非営利目的）等

<草の根協力支援型>（国際協力の第一歩を踏み出す団体向け）

- 提案受付：年 2 回／事業規模：総額 1 千万円以下／実施期間：3 年以内
- 対象団体：任意団体を含む NGO 等の非営利団体、大学、公益法人等（民間企業不可）

<地域提案型/地域活性化特別枠>（自治体と協力して実施する場合（提案団体は自治体です））

- 提案受付：年 1 回／事業規模：3,000 万円または 6,000 万円／実施期間：3 年以内
- 対象団体：自治体（ただし、実施団体は自治体が指定する NGO/NPO、公益法人等団体でも可）

HP: <http://www.jica.go.jp/partner/kusanone/index.html>

千葉県国際交流センター内 JICA 千葉デスク 国際協力推進員 和泉澤 浩

TEL：043-297-0245 FAX：043-297-2753 E-mail：chiba-desk_izumisawa@friends.jica.go.jp



JICA 千葉デスク Facebook ページ 皆さんの「いいね！」をお待ちしています。

<https://www.facebook.com/JicaChibaDesk>